第76回 三重県高等学校柔道新人大会
第46回三重県高等学校女子柔道新人大会
（第49回全国高等学校柔道選手権大会県予選）
実施要項

主 催　三重県高等学校体育連盟、三重県柔道協会
共 催　三重県教育委員会
主 管　三重県高等学校体育連盟柔道専門部

1 日程・会場

第 1 日　令和8年 12月19日(土)	第 2 日　令和8年12 月20(日)
男子個人試合 女子個人試合	男子団体試合 女子団体試合
計 量　8:45～9:15 試 合　10:00～	計 量　8:45～9:15 試 合　10:00～
ベルウィング武道交流館 〒518-0753 三重県名張市蔵持町里 2928　TEL 0595-62-4141	

2 競技規則
(1)国際柔道連盟試合審判規定による。
①団体試合
ア 試合時間は3分間とする。
イ 「優勢勝ち」の判定基準は「有効」または「僅差」（「指導」差2）以上とする。
ウ チームの内容が同等の場合は代表戦を行う。代表戦の方法は「3 競技方法」で定める。
②個人試合
ア 試合時間は3分間とする。
イ 「優勢勝ち」の判定基準は「有効」または「僅差」（「指導」差2）以上とする。
ウ 試合終了時に得点差がない場合、もしくは、「指導」差が1以下の場合は、ゴールデンスコア方式の延長戦を時間無制限で行う。延長戦は、「有効」以上の得点があった時点、または、「指導」の数に差が出た時点で試合終了となる。
＊「指導」の累積により両者が同時に「反則負け」となった場合は、スコアをリセットして、ゴールデンスコア方式の延長戦を時間無制限で行い、勝敗を決する。延長戦で「指導」の累積により両者が同時に「反則負け」となった場合は、スコアをリセットして、再度ゴールデンスコア方式の延長戦を時間無制限で行い、必ず勝敗を決する。

3 競技方法
(1)団体試合
(ア)男子の部
①トーナメント戦で行う。
②各チーム間の試合は、点取り試合とする。
③試合は各チーム 5 名で行う。試合ごとのオーダーの変更を認める。
④トーナメント戦の勝敗の決定は次による。
ア 勝ち数の多いチームを勝ちとする。
イ アで同等の場合は、「一本」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。
ウ イで同等の場合は、「技あり」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。
エ ウで同党の場合は、「有効」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。
オ エで同等の場合は、代表戦を行う。
代表戦は代表選手を任意に選出して行う。代表戦の「優勢勝ち」の判定基準は「有効」または「僅差」（「指導」差2）以上とし、試合終了時に得点差がない場合、もしくは、「指導」差が1以下の場合は、ゴールデンスコア方式の延長戦を時間無制限で行う。延長戦は、「有効」以上の得点があった時点、または、「指導」の数に差が出た時点で試合終了となる。
＊代表戦で「指導」の累積により両者が同時に「反則負け」となった場合は、スコアをリセットして、ゴールデンスコア方式の延長戦を時間無制限で行い、勝敗を決する。延長戦で「指導」の累積により両者が同時に「反則負け」となった場合は、スコアをリセットして、再度ゴールデンスコア方式の延長戦を時間無制限で行い、勝敗を決する。

(イ)女子の部
①トーナメント戦で行う。
②各チーム間の試合は、点取り試合とする。
③試合は各チーム3名で行う。試合ごとのオーダー変更は行わない。
④トーナメント戦の勝敗の決定は次による。
ア 勝ち数の多いチームを勝ちとする。
イ アで同等の場合は、「一本」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。
ウ イで同等の場合は、「技あり」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。
エ ウで同党の場合は、「有効」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。
オ エで同等の場合は、代表戦を行う。
代表戦は「引き分け」対戦の中から抽選で選び、ゴールデンスコア方式の試合を時間無制限で行う。代表戦は、「有効」以上の得点があった時点、または、「指導」の数に差が出た時点で試合終了となる。なお、「引き分け」対戦がない場合は、両者「反則負け」などで勝敗がつかなかった対戦を代表戦とする。また、両チームが選手の負傷などで 2 名しかおらず、「引き分け」対戦がない場合などは、代表選手をすべての対戦の中から抽選で選出して、ゴールデンスコア方式の試合を時間無制限で行う。
＊代表戦で「指導」の累積により両者が同時に「反則負け」となった場合は、スコアをリセットして、再度ゴールデンスコア方式の延長戦を時間無制限で行い、必ず勝敗を決する。
(2)個人試合(男子・女子)
(ア)体重別(4 階級)及び無差別とする。
(イ)試合は、トーナメント戦またはリーグ戦とする。

4 引率・監督
(1)引率責任者は、団体の場合、校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の 職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第 78 条の 2 に示された者)も可とする。
(2)監督は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
(3)監督の役割
①監督は、自身の選手が大会会場に入場してから退出するまでの間、選手の行動に責任を持たなければならない。
(4)監督の行為・言動
①試合が止まっている間(「待て」から「始め」)のみ、選手に対して指示を与えることが出来る。
②次の行為を禁止する。
(ア)試合が続行している最中に指示を出すことや試合中に立ち上がること。
(イ)対戦相手や自身の選手を侮辱する言動。
(5)罰則規定
①1 回目は審判員が合議の上、口頭により「警告」を与える。
②2 回目は審判員が合議をし、大会委員長または審判長に報告の上、大会委員長または審判長の責任のもとに、その試合が終わるまで監督席から退場させる。
※次の試合(対戦校)からは、監督席に座ることはできるが、その後も改善されない場合は、大会期間中をとおして、監督席への着席を認めない。

5 参加資格
(1)選手は学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
(2)選手は都道府県高等学校体育連盟に加盟している者に限る。
(3)令和8年度、三重県柔道協会を経て、(公財)全日本柔道連盟に登録を完了した者。
(4)平成20年4月2日以降に生まれた者(令和8年4月2日現在、18歳未満であり、第1・2学年に在籍)同一学年の出場は1回限りとする。
(5)チーム編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混合は認めない。
(6)転校後 6 ヶ月未満の者は出場することができない。(外国人留学生もこれに準ずる。)ただし、学校長が特に認めた者についてはその限りではない。その理由については申込書に詳細に記入すること。

６ 参加制限

(1)団体試合

(ア)男子の部

①チームの編成は、監督 1 名･選手 6 名の 7 名とする。ただし、選手は 3 名から 5 名でも良い。なお、3 名もしくは 4 名の場合は、後ろ詰め（先鋒・次鋒、もしくは先鋒を空ける。）とする。

(イ)女子の部

①チームの編成は監督1名･選手 3 名・補欠 2 名の 6 名とする。ただし、補欠は 2 名に満たなくとも良い。

②女子団体試合出場基準の例外的なケースとして、選手3 名でエントリーしたが、怪我等で1 名が出場出来なくなった場合、出場を可とする。

③試合当日、両チームとも 2 名での対戦となった場合は、配列をそのままの順序で後ろに詰める（先鋒をあける）。なお、2 名同士の対戦後、勝ち上がった場合、次の試合の配列はエントリー通りの配列とする。

④体重区分は次のとおりとする。

先鋒:52kg以下、中堅:63kg以下、大将:無差別。（体重の軽い者は重い階級に出場できる。）なお、補欠は該当する階級に出場できる。

⑤計量に合格しない者は出場できない。（無差別も計量を行う）

（2） 個人試合

①男子の体重区分は次の 4 階級及び無差別とする。[60 kg級･66 kg級･73 kg級･81 kg級･無差別]

②女子の体重区分は次の 4 階級及び無差別とする。[48 kg級･52 kg級･57 kg級･63 kg級･無差別]

③計量に合格しない者は出場できない。（無差別も計量を行う）

④女子は以下の階級に登録できる。

☆団体･先鋒(52kg以下に登録した場合）

個人は、48kg 級･52kg 級・無差別のいずれかに登録できる。

☆団体･中堅(63kg以下に登録した場合）

個人は、全ての階級ならびに無差別のいずれかに登録できる。

⑤次の各項に該当する選手はシード決定の参考とする。

(ア)男子

1）前年度新人大会個人戦ベスト4の選手。

2）今年度県総体個人戦ベスト4の選手。

3）今年度三重県ジュニア大会ベスト4の選手。

(イ)女子

1）前年度新人大会個人戦ベスト4の選手。

2）今年度県総体個人戦 ベスト4の選手。

3）今年度三重県ジュニア大会 ベスト4の選手。

７ 参加申込

⑴ 令和8年12月7日（月）　　所定用紙申込男子･･･ N　女子･･･ Q

個人申込男子･･･ O　女子･･･ R

⑵申込先　〒510-0201 三重県鈴鹿市稲生町 8232-1

稲生高等学校 安保 欧貴 宛

TEL:059-368-3900（代表）/FAX:059-387-9781

E-mail : abo.hir@mxs.mie-c.ed.jp

８ 計量

個人(男女) ･･･令和8 年12 月 19 日(土) 8:45～9:15

団体(女子)･･･令和8 年12 月 19 日(土) 8:45～9:15

９ 参加料

団体試合・1チーム・5，000 円、個人試合・1人・700 円

※令和8年 12月19日(土) 個人戦当日受付にて徴収いたします。

10 出場権

団体優勝校及び個人各階級優勝者に、第49回全国高等学校柔道選手権大会の出場権を与える。

11 抽選会（組合わせ）

令和 8年12月 14日(月)主催者が抽選によって決定する。※抽選会に関する詳細は後日連絡します。

12 その他

(1) 補助員（掲示・時計等）は別紙文書により委嘱する

(2) 受付（9：00～9：30）

① 団体受付は、団体試合当日、所定の出場者表　男子 P、女子 S を9：30までに受付に提出すること。

② 個人受付は、個人試合計量をもって受付とする。

※申込後、抽選会までの間に欠場となることが判明した場合には、お手数ですが稲生高等学校、安保欧貴まで連絡してください。